

つなぐ

第15号
2021.2.5

発行：中村学園大学付属
あさひ幼稚園



まめまき

節分の日、今年もあさひ幼稚園には鬼がやってきました。

年少さんは怖くてドキドキの気持ちを先生や友達に抱きついたり、泣いたりしかめっ面だったり、様々な様子で表現していました。そして、怖さを吹き飛ばし鬼を退治するためにみんなと声を合わせて「鬼は外、福は内」と何度も叫んでいました。年中さんは、昨年の体験から鬼の話になると「こわい」「幼稚園に行きたくない」と訴える子が多数いましたが、まつ組ふじ組になるために自分の中の退治したい鬼を尋ねると「泣き虫鬼」「まだ遊びたい鬼」などと振り返っていました。年長さんは、「おしゃべり鬼」「シイタク嫌い鬼」「片付けない鬼」「ごはんを食べられない鬼」などより具体的な姿をイメージしての鬼退治でした。

節分の豆まきは、季節の変わり目には邪気が滞りやすくなり、その邪気を払って新年(春)を迎えるための儀式だという説があります。あさひ幼稚園にもたくさんの福が訪れますように。

